



円山動物園の

この動物に注目!

第14回

シセンレッサーパンダ

動物を身近に感じられるとともに、自然を守る大切さを学ぶことができる円山動物園。ここでは、そんな動物園で暮らす仲間たちを紹介します。

白い斑点の眉毛やしま模様の尾が特徴
標高1500m〜4800mの竹林などに生息し、竹を主食とするレッサーパンダ。木の上で生活していますが、お腹側の黒い毛が保護色となり、地上の敵に見つかりにくくなっているといわれています。太くて長い尾は、不安定な枝の上でバランスを取るのに役立っています。

シセンレッサーパンダ

分類	ネコ目レッサーパンダ科
食性	竹、タケノコ、昆虫、果実 [※]
体長	約60cm
体重	4kg〜7kg
生息地	インド北東部、中国、ネパール [※]



園内には4頭のシセンレッサーパンダが暮らしています。夜行性のため寝ていることが多いですが、10時とお昼の食事の時間帯は元気に活動していますよ。雪の中を走り回る愛くるしい姿にもぜひ注目してみてください。

つかだ 高弘
シセンレッサーパンダの飼育を担当する 塚田 職員



ココが面白い!

餌をつかむのが得意

前足には、5本の指と向かい合う位置に手首の骨が発達した突起があります。これをうまく使い、餌をつかんで食べたり、木に登ったりする器用な動物です。

コラム 動物と環境問題 まめ知識

森林伐採などによる生息地の破壊、毛皮・ペット目的の密猟や狩猟により生息数は減少。現在、野生での生息数は5,000頭以下と推測され、絶滅危惧種に指定されています。



ココが面白い!

足の裏でもマーキング

群れを成さずに単独で行動するレッサーパンダ。足の裏やお尻にある臭腺、ふんなどで木や地面に自分のにおいを頻繁に付け、縄張りを主張します。



- 開園時間 冬季(11月〜2月)9時30分〜16時、夏季(3月〜10月)9時30分〜16時30分
- 休園日 第2・第4水曜(祝日の場合は翌日)、11月・4月の第2水曜を含む週の月曜〜金曜、年末
- 所在地 中央区宮ヶ丘3
- 入園料 800円。高校生は400円、中学生以下、市内在住の70歳以上、身体障害者手帳などを持つ方は無料(証明書が必要)。年間パスポートは2,000円
- 交通機関 地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分
バス円山バスターミナルからジェイ・アール北海道バス[くらまる号]、「円山動物園正門」下車
- 駐車場 683台。駐車場普通車700円
- 詳細 円山動物園 ☎621-1426 [円山動物園](#) [検索](#)